

自然感

くすのき

yumi



季節感

秋になると豆果が赤く熟して、袋の中から2つの光沢のある黒い小さなタネが出てきて袋の外枠にぶら下がる…青桐の種と同じ様に。小さく地味だが可愛い豆科の植物!! タネは痰を切る薬として用いられて来たとか…

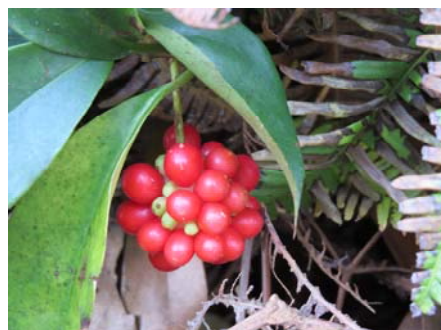
『タンキリマメ』

平成26年11月4日
糸島市志摩桜井神社近く
大塚俊樹

私の地元の田島公民館の地もと学講座(11/14の午後)に参加しました。

挨拶後、公民館前の斜面林を観察した。ヒョドリジョウゴの赤い実、フイチゴの赤い実、そしてサネカズラの赤い実、目立ちました。路地の垣根を覆っているオオイタビ、垣根を強くしているようです。田島神社の境内では、オガタマノキを観察しつつ、実探し、ムクノキの実を試食しました。なかなか良いおやつです。イチヨウの大木(胸高直径約1m)では宿っているイヌビワやトウネズミモチ、樹の穴に居るキセルガイを観察。

ある民家の庭で、樹齢400年を超えるオガタマノキを見せられました。みんなで歩くと、地域の宝が見えてきました。以後、次号に続けます。田字草



★都市公園で自然観察会42★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 11月16日(日)

集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館

〔旧公園管理センター〕

※昨年度の定例総会で、観察会を有料にし、参加費を集めることに決まりました。活動経費の補助などに充てます。

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当: 田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Eメール kurabird-tamura@nifty.com

久しぶりに見かけました。那珂川町の 田畑のある自然環境を散策していた時に遠くの林縁部で、野生のキツネのようです。はじめ立っていたのですが、その後、その場に座り込んで、ひなたぼっこしていました。田字草



日本野鳥の会 福岡支部 主催

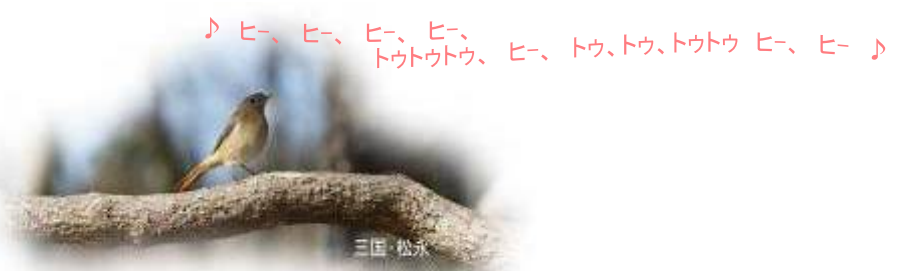
※一般参加費：300円（中学生以下無料）

11/16（日）12/21（日） 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時間：9:00～12:00 集合：天拝山歴史自然公園 問合せ：090-7165-5026（重松）	11/22（土）12/27（土） 久末ダム探鳥会（福岡町） 時間：9:00～12:00 集合：久末ダム多目的広場横 駐車場（管理事務所下） 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）	12/7（日） 今津探鳥会（福岡市西区） 時間：9:00～12:00 集合：玄洋高校西側道路 問合せ：092-891-9005（神園道男）
12/13（土） 大濠公園探鳥会（福岡市中央区） 時間：9:00～12:00 集合：ポート乗り場前 092-573-1827（森健児）	12/14（日） 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時間：9:00～12:00 集合：JR 和白駅前公園 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	12/2（火） 県営春日公園（春日市） 時間：10:00～12:00 集合：旧公園管理センター前 問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部 主催

※一般参加費：100円（中学生以下無料）

11/23（日）
 濃施山公園（みやま町）
 時間：9:00～
 集合：公園内すいせん橋
 問合せ：0944-58-1672（野田）



三国丘陵の自然を楽しむ会 主催 <http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>



12/6（第1土曜日）
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
 集合：九州歴史資料館駐車場
 時間：9:30～12:30
 問合せ：092-920-3072（松永）
 参加費：大人のみ200円（保険料込）

ブログは 三国丘陵 で
 すぐにヒットします。
 「観察会の変更」なども載せていますので、参加される前にチェックしてください。

久留米の自然を守る会 主催

12/13日（日）第417回例会
 久留米の歴史と文化と自然探訪
 草野歴史資料館を中心に周辺の歴史と文化と自然を探訪しましょう。案内は樋口一成氏（草野歴史資料館長）です。
 集合：草野歴史資料館
 時間：13:00～15:00
 参加費：無料 雨天決行
 申込：要 定員30名
 問合せ：0942-51-7064（古賀）
 hashida@kurumenoshizen.net（橋田）

福岡植物友の会 主催

11/16（日）
 米の山（篠栗町）
 参加有料 要予約
 問合せ：092-575-3131（北野星二）

♪ドユ、ドユ、ドユ~~~~ドユ、ドユ~~~~♪



和白干潟を守る会 主催

11/22（土）
 守る会定例会議
 時間：10:30～13:00
 集合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/22（土）
 クリーン作戦 と自然観察会
 時間：15:00～17:00
 集合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

11/23（日）和白干潟まつり
 ラムサール条約登録をめざして
 バードウォッチング、自然観察、模擬店など
 時間：11:00～15:15
 集合：和白干潟、海の広場
 問合せ：092-942-5282（今村）

◆ご報告◆ 環境フェスティバルふくおか 2014

福岡県自然観察指導員連絡協議会(ナイス福岡)事務局・田村

「環境フェスティバルふくおか2014」が福岡市役所西側広場を中心に10/18・10/19の2日間、開催されました。今年、ナイス福岡は、福岡市環境保全リーダー講座修了生と一緒に出展しました。

協力いただいた会員は延べ17名、出展したお店に来ていただいた市民の数は2日間の合計で872名、2日間の出展(福岡市環境保全活動リーダー講座の修了生との合同)に参加してくれた協力者は、合わせて29名でした。

協力したナイス福岡の会員：大塚俊樹・堀謙治・鈴木志郎・山本弘子・藤川渡・中岡康二・鶴田義明・田村耕作・小野仁・永松愛子・松永紀代子・安部泰男・田中健二

自然の草や種・実などを用いた野遊びに、たくさんの子供たちが興味を持ち、立ち寄ってくれたことがうれしかった。ウラジロのバッタ・昔の石鹼(ムクロジの実)、堀さんの添えた「立て板に水」の解説案内の講釈は、今年も健在でした。大塚さんの作るメダケのクス球鉄砲、クス球を撃った時の音と香り、マテバシイのどんぐり笛も人気があった。中岡君の太いメダケを少し割っただけのブウブウ笛、山本弘子さんを中心に展開したオナモミダーツやウラジロのバッタも人気でした。

秋の味覚、熟したアケビの実、美味しくて人気大なり。ヤマノイモのムカゴも関心呼びました。

★ 今回はウラジロ・バッタと昔の石鹼(ムクロジの実)の専任担当で子供たちと沢山遊べました。堀謙治

★ 毎年大好評のオナモミダーツ、今年もたくさんの子どもたちや子ども心を持った大人たちで盛りあがりました。オオオナモミのしっかりとくっつく仕掛けや大小2個の種を観察しながら、動けない植物が自分の家族を増やしながらか生きていく知恵を解説。子どもたちのワクワクした目の輝きに「楽しさは学ぶ力！」改めて実感。また、年配者の方々も「昔はこれでよく遊んだね。」と懐かしそう。

★ 多忙な中で、会員のみな様に、テーダマツのマツボックリ、ドングリ(クヌギ、シリブカガシ、イチイガシ、スタジイ、コジイ)、アケビの実、実(クス、ツバキ、オオオナモミ、カラスウリ、ヤマノイモのムカゴ、カエデ、ムクロジ)、を準備していただき、感謝。

★ お店の様子、写真で感じてくださいな。



10/18の協力者



10/19の協力者



★ お店では、大塚・中岡両名の作る竹笛や竹鉄砲、マテバシイのどんぐり笛を希望した人たちに差し上げて、自然保護の募金に協力してもらいました。集まった2,735円を日本自然保護協会に寄付しました。(ナイス福岡事務局)

☆報告☆ 春日公園自然観察会 2014年10月19日 (第41回)

天気：晴 参加者数：3人 担当者：永松愛子(ナイス福岡)
コースは、公園内のかんさつ館～調整池広場～菖蒲池～かんさつ館でした。

- 内容
- ・秋の彩と実りをテーマに園内を散策しました。
 - ・紅葉したサクラの葉は落ち始めている。イチヨウやケヤキなどは黄色く色付きアメリカフウとタイワンフウは微妙に違う彩に。そんな様々な木の葉の色を楽しんだ。
 - ・ユズリハは古い葉は黄色くなり下に下がり、「代を譲る」様子がよく分かる。また実もたわわにつけていた。ある女性によると、長崎の五島ではユズリハノことを“ツンノハ”(次の葉)と呼ぶそうです。なるほど・・・。
 - ・ドングリ拾いに来ていた親子に公園にあるドングリを紹介しました。
 - ・園内にはクヌギ・コナラ・アラカシ・シラカシ・ウバメガシ・スタジイ・マテバシイがあるのです。結構いろいろあります。
 - ・木の実は、アキニレ・センダン・ユズリハ・ピラカンサ・シマトネリコなどが目立ちました。

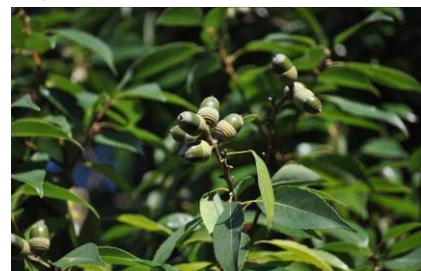
イチヨウ



ケヤキ



シラカシ



ユズリハ



アキニレ



シマトネリコ



ピラカンサ



センダン



会員の皆様へ

九州在住の自然観察指導員の交流の機会です。また、日本自然保護協会の人たちとの意見交換の場でもあります。気軽に参加しませんか。事務局田村

「2014 九州自然協議会 in 綾」実施要項

主催：九州自然協議会／宮崎自然観察指導員連絡協議会／公益財団法人 日本自然保護協会

開催担当：綾町エコパーク推進室

綾で生物多様性について考える

綾町では、1970年頃から照葉樹林の保護活動とともに、自然を核とした町づくりが始まりました。約半世紀をかけて有機農業の里、工芸の里等の「自然と共生した地域づくり」が評価され、2012年に、綾ユネスコエコパークとして登録されています。現在、宮崎県と綾町では、生物多様性地域戦略を作成中です。県単位の取組みと、人口 7,300 人の小さな町の取組みの現状を学ぶと同時に、現地の自然観察会の開催も併せて参加者みんなで考える場にしたいと思います。

九州各地のいろんな現場で活躍している、またはこれから活躍したいと考えている自然観察指導員や、ESD 関係者、自然観察や保護に興味のある方の参加をお待ちしております。

■1. 期 日

○2015年2月21日(土)13:00～22日(日)1泊2日(雨天決行)

※受付 2/21 12:30～ 綾町高年者研修センター(綾町文化ホール裏)

■2. 会 場

○「綾町高年者研修センター」(綾町文化ホール裏)

○「上畑公民館」〒880-1301 宮崎県東諸県郡綾町大字入野 29-3 電話: 0985-77-0663 (小西)

■3. 対 象

○九州各県の自然観察指導員【定員 40 名】

■4. プログラム

1. 九州の生物多様性・地域戦略の現状
・環境省 九州地方環境事務所
2. 生物多様性に関する取組み
・宮崎県・環境森林部 自然環境課
・綾町 エコパーク推進室
3. 九州の環境教育の現状と今後の展望
・九州環境パートナーシップ オフィス
4. 参加者による意見交換
5. エクスカーション
・猟師と歩く綾の森コース ・雑山コース(どちらか選択してください)

■5. 参加費(予定) ※ 上畑公民館とては森の宿は車で10分ほど離れています。

○【上畑公民館】¥4,000 程度—(1泊2食付・懇親会費用等の実費) ※ 基本的に公民館を利用する予定です

※ 懇親会場の公民館に格安で宿泊できます。公民館利用の方は、寝袋が必要、宿泊に関わるものはすべて持参。

○【ては森の宿 キャン】¥8,000 程度になります(1泊2食付・懇親会費用等の実費)

※ 一般の宿泊施設です。5人程度で1キャンの利用となります。懇親会会場には送迎バスを使います。

※ 上記以外の宿舎をご希望される方は各自で手配をお願いいたしております。

■6. 所持品

・筆記用具 ・バインダー ・野外活動用の服装 ・雨具 ・着替え ・洗面用具 ・マイカップ ・マイドリンク・寝袋等

■7. 雨天決行

・雨天決行 多少の雨であれば、野外での視察研修は行いますので、必ず雨具の用意をお願いいたします。

■8. お申込・お問い合わせ先 締め切り2014年2月10日

綾町役場 エコパーク推進室 〒880-1392 宮崎県東諸県郡綾町大字南俣 515
電話 0985-77-3482 FAX 0985-77-2094 電子メール aya.BR.2012@town.aya.lg.jp

